

カルトルH

循環ライン用 カルシウム系スケール洗浄剤

業 務 用

カルトル H

業務用 NET 20kg

■ 注意 ■
1. 本品は強力な洗浄剤です。取り扱いには必ず安全対策を講じてください。
2. 本品は水に溶かして使用します。濃度は循環水量の10～20%です。
3. 本品は酸性です。金属容器や配管に腐食を及ぼす可能性があります。使用前に確認してください。
4. 本品は目に入ると痛みを伴います。必ず保護メガネを着用してください。
5. 本品は皮膚に付くと乾燥を伴います。必ず保護手袋を着用してください。
6. 本品は換気の良い場所で使用してください。
7. 本品は排水処理が必要です。排水処理の方法は必ずご確認ください。
8. 本品は火気厳禁です。必ず火気厳禁の表示を遵守してください。

株式会社 ビーワン
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL 03-5561-1111 FAX 03-5561-1112
E-MAIL info@biowan.co.jp

カルシウムスケールはろ過器、配管、熱交換器の機能低下を引き起こし、運転の妨げとなりますばかりでなく、レジオネラ属菌などの温床となります。カルシウム系スケールの洗浄用に開発された**カルトルH**は優れた洗浄効果で頑固なカルシウムスケールを強力に洗浄し、機器の機能回復を図ると共に衛生的な浴場環境を取り戻します。

特 長

- ❑ 優れた洗浄効果でカルシウムスケールを強力に洗浄します。
- ❑ 熱交換器の効率UP、循環水量の向上、浴槽水の清澄化、営業時の除菌効果の向上が可能です。
- ❑ 低腐食性なので設備機器を心配せず安心して使用できます。
- ❑ 中和処理後の排水は系外に公害要因となるものではありません。

使用方法と使用量

1 浴槽の水位を循環可能なレベルに調整して作業開始

2 白湯を循環させながらカルトルHを浴槽内に投入

使用量：循環水量の10～20%

3 1～3時間循環運転（循環ラインスケール洗浄）

洗浄時間はスケールの付着状態・水温等により異なります
正しくは濃度低下が起こらなかった時です



洗浄前のヘヤーキャッチャー



洗浄後のヘヤーキャッチャー

4 中和処理 洗浄水に苛性ソーダを投入して循環運転

苛性ソーダを徐々に投入してpH5.8～8.6の範囲内で中和処理を完了して下さい。

中和処理に必要な苛性ソーダ（フレーク）はカルトルH 20kg/1ケース に対して2.0kgが目安です。

5 排水→給水→すすぎの実施

6 作業終了 ※必要に応じて上記5の工程を再度実施

用 途

使 用 量

循環ライン用 カルシウム系スケール洗浄剤

循環水量の 10% ～ 20%

使用上の注意

- ◆ 設備が金属部材・天然石材の場合は、目立たない場所で事前に損傷の有無を確認してから作業して下さい。また、その他素材についても適宜事前の確認をして下さい。
- ◆ 付着しているスケールを採取して、当洗浄剤の10%液に浸漬し、発泡しながら溶解することを確認して下さい。溶解しない場合は、カルシウムスケールではありませんので、当洗浄剤での洗浄は出来ません。一部、溶解残渣が残る場合は、まず当洗浄剤で処理して下さい。多くの場合、共に剥離除去されます。
- ◆ 中和処理の際、中和熱が発生して高温水となる場合があります。高温水での中和作業は避けて下さい。
- ◆ 中和処理は、循環水をpH測定器等によりpH5.8～8.6の範囲内であることを確認してから完了して下さい。

取扱い上の注意

- ◆ 必ず冷暗所に密栓し静置して保管して下さい。
- ◆ 他の薬品や異物との混合・接触は避けて下さい。特に塩素剤との絶対に混合しないで下さい。塩素ガスが発生して危険です。
- ◆ 換気の良い場所で取り扱い下さい。
- ◆ 皮膚・目・鼻・喉に入らぬように適切な保護具を着用して下さい。
- ◆ 皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、水で十分に洗い流して下さい。
- ◆ 目・鼻・喉に入った場合は、すぐに多量の水で洗浄して、医師の診察を受けて下さい。
- ◆ 誤って飲み込んだ時は、ミルクまたは水を飲み、すぐに医師の診察を受けて下さい。

配 合 成 分	液 性	容 量
無機酸 キレート剤 防食剤	酸 性	20kg / バロンボックス